

漢方バイオ医療産業を含めた医療観光リゾートの提案
中国哈爾濱市における水辺環境を活かした医療複合施設の設計
Proposal of medical tourism resort including biomedical industry

Design of a medical complex utilizing the waterside environment in Harbin City, China

佐藤信治¹, ○高橋翔²

Shinji Sato¹, *Sho Takahashi²

In recent years, due to aggressive investment, export to overseas, abundant labor force, GDP has surpassed Japan and rapidly grew to the world's second largest economic power after the United States. Meanwhile, accompanying rapid economic growth, serious environmental problems such as air pollution, water pollution, desertification, acid rain occurred. As a result, in today's China, health damage to residents has occurred, and new development in the medical field is indispensable. Under such circumstances, the number of medical tourists in China is rapidly increasing. As a result of the large-scale development to attract domestic tourism medical resorts focused on traditional Chinese medicine, the number of domestic and foreign medical tourists has been increasing year by year, and the needs of Chinese medicine medical care are increasing. Today, Chinese medicine and biomedical medicine are positioned as priority sectors, and we are focusing on training and support from the viewpoint of new industrial development. Therefore, in this paper, we plan a medical tourism resort including a biomedical industry for domestic and international medical tourists aiming for new development in the medical field. We are planning a case study in the Asian region of the largest city in northern China, Heilongjiang Province, Harbin city and plan to design complicated medical facilities utilizing the waterside environment.

1. はじめに

近年,中国は経済大国へ急成長を遂げた.一方,急激な経済成長に伴い,大気汚染や水質汚染,砂漠化や酸性雨などの深刻な環境破壊を引き起こした.この環境破壊は中国全土に及び住民への健康被害をもたらしている.また,中国は高齢化が進み,経済成長に伴う生活習慣病の増加など多くの問題を抱えている.そのため,中国は医療制度改革を目標に掲げている.早急な医療産業の向上・発展が必要とされている.

しかし,中国は医療格差や医療システムなどの様々な問題を抱えている.住民はこうした医療問題に対して不信感をつのらせている.そのため,世界各国で中国人医療ツーリストが急増している.そこで,中国は中国人医療ツーリストの国内誘致に向け,海南島における漢方バイオ医療に特化した観光医療リゾートを開発した.その結果,漢方バイオ医療に特化した観光医療リゾートは人気を集め,海南島における中国人医療ツーリスト数は年々増加している.こうした背景から,中国では漢方バイオ医療産業が重点分野とされ,新たな産業育成の観点から漢方バイオ医療産業の育成・支援などに力を入れている.

そこで本論では,漢方バイオ医療産業に着目し,国内外の医療ツーリストに向けた,次世代型の医療観光リゾートを計画する.計画地は,中国黒竜江省哈爾濱市の

阿城区をケーススタディとして選定し,水辺環境を活かした複合医療施設の設計を行う.

2. 計画背景

2.1 中国医療の現状

医療分野の向上・発展に向け,国民皆保険制度の実現を進め,医療機関の整備や高度化,民間・外国資本の医療への参入規制緩和などにより,医療へのアクセスを改善する政策等を行った.その結果,医療費は 2014 年時点で 3.5 兆元にまで達し,今後も医療費の増加が想定される.しかし,米国・英国・日本等の先進国と比較すると医療支出の対 GDP 比は依然として低い水準にあり,また,一人当たり医療費でみた場合,中国は 90 ドルであり,米国の 1%,日本の 3%の水準でしかなく,大きな成長余力を残していると言える.

2.2 医療観光

近年,医療観光が注目を浴び,世界各地で医療ツーリスト数が年々増加傾向にある.中国医療ツーリストは整骨・臓器移植・がん治療・心臓病治療・整形外科等の先進医療を国外で受診しているケースが急増している.また,日本における医療ツーリスト数のうち,中国人医療ツーリスト数が 31.2 万人と他国と比較しても多く,今後も急増すると想定されている.日本のみならず諸外国でも同様に医療ツーリストの過半数が中国人医療ツーリストである.

1 : 日大理工・教員・海建 Department of Oceanic Architecture & engineering, CST., Nihon-U.

2 : 日大理工・院(前)・海建 Department of Oceanic Architecture & engineering, CST., Nihon-U.

2.3 観光医療リゾート

中国国内では「国外医療旅遊」として国外へ医療を目的に渡航するばかりではなく、国内に誘致しようではないかという構想があり、平成 20 年に海南島を観光医療も含めた国際的なリゾートアイランドとなることを目標に開発を行った。しかし、各種インフラ整備の不備、英語力の不足、医師不足による国内の基礎医療への圧迫等の諸問題があり、現在は、海南島が漢方薬原料の産地としても有名であったこともあり、漢方に特化した医療ツーリズムを推進している。ニーズが高まったことから、病院や療養所の設が急ピッチで進められており、現在、海南島では漢方治療を実施できる医療機関が 1,500 を超える。今後も中国各地で観光医療リゾートの需要・拡大が見込まれる。

2.4 漢方バイオ医療産業

漢方バイオ医療産業が近年、重点分野とされており、中国は新たな産業育成の観点から、バイオ医薬品や中国医学(漢方薬)の育成・支援などに力を入れている。また、バイオ医薬に特化したバイオ医療のハイテクパークなどの大規模開発などが行われている。

2.5 日本医療の輸出

現在の医療システムが問題視され、都市と農村間の医療格差や医療システムの是正に向け、中国政府は外資系の高度医療機関の招致をおこない、日本の企業は中国を足場にアジア向け医療輸出を増やしたい考えのもと、日本人医師を招き、日本式の医療サービスを提供する病院を新設する動きが活発化している。

3. 敷地選定

3.1 計画地

外資系の高度医療機関の招致、医療提供の加速化を想定し、中国北部において最大の都市である黒竜江省哈爾濱市を選定する。計画地は市街地から 35km 南側に位置する「阿城区」をケーススタディとして選定した。(fig.1)

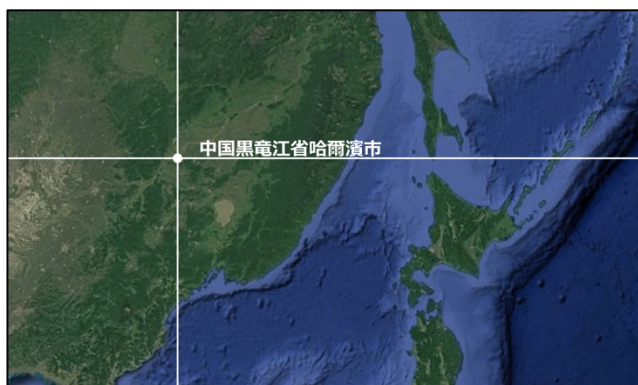


Figure 1.site plan

3.2 哈爾濱市の特徴

哈爾濱市は都市部と農村人口の割合が近く、鉄道インフラや航空インフラが十分に整備されている。また、中国やロシア、日本、オランダといった歴史・文化が混ざりあった異色な都市である。

3.3 計画地周辺

計画地は、水辺に面しており、オランダの砂糖工場の跡地や高層住宅地、農耕地に囲まれている。

4. 基本計画

4.1 全体構成

医療産業施設を複合した医療観光施設を計画する。バイオ医療産業を含め、地域の特徴と水辺環境を活かした医療複合施設を計画することで、他の医療観光リゾートとの差別化を図り、独自性・ステータス性の高いリゾート施設とする。

4.2 導入機能・規模計画

本施設の主要機能として医療部門、生産部門、療養部門、研究開発部門、教育部門、宿泊部門を導入する。これにより医療観光客誘致と同時に、施設内での快適な療養を可能にする一方で、漢方薬品とバイオ医療産業の需要拡大を図るための医療開発・生産を行う事ができる計画とする。また既存の医療施設、特に医療観光客誘致を進める当該病院やリゾート施設を参考に規模算定を行った。

4.3 配置計画

第一に、河川沿いに主要施設である医療施設と生産施設を分棟させ配置計画を行い、水辺環境を最大限に活用し、医療観光客が安らげることでできる親水空間を演出する。また、回廊を用いることで分棟する二つの施設をシームレスに結び、人々の回遊性を最大限に高め、ハルビン市の自然環境を様々なシークエンスを眺めることができ、医療観光客と医療産業従事者が快適に過ごせる施設とする。第二に、主要道路沿いに生産施設を配置することで、運搬などの交通アクセスを向上させる。第三に、冬季の最低気温が-30 度に達することを考慮し、冬季でも活動が行える大型室内ドームとする。

[参考文献]

- [1]「漢方を生かした医療ツーリズムを振興」、日本貿易振興機構、2013.7.25
- [2]「医療・介護 -中国政府の施策を踏まえた日本企業の戦略方向性-」、みずほ銀行 産業調査部、2016.8.9
- [3]「進む医療の国際化 ~医療ツーリズムの動向~」、日本政策投資銀行、2016.4.15
- [4]「中国におけるサイエンスパーク・ハイテクパークの 現状と動向調査報告書」、独立行政法人科学技術振興機構 中国総合研究センター、2009.4.3
- [5]「成長する中国の医療市場と医療改革の現状」、富士通総研経済研究所、2011.3.29